

えどがわく
江戸川区

みどりってなあに？

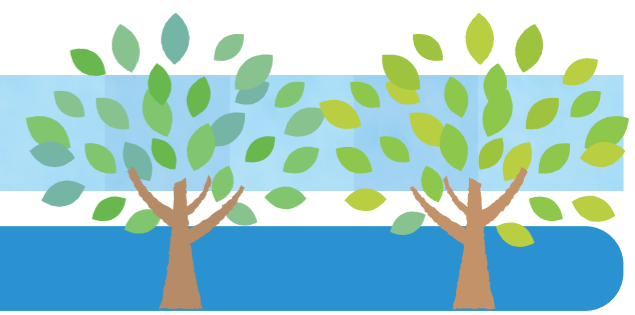
えどがわく きほんけいかく
江戸川区みどりの基本計画

わたし
私たちのまわりのいろいろなものがみどりにつながっているよ



れいわ ねん がつ
令和6(2024)年4月

江戸川区みどりの歴史



「ゆたかな心、地にみどり」を合言葉に、みどりを増やす活動を進めてきました！

昭和
30年代
(1955年～)

昭和
40年代
(1965年～)

平成

令和

ゴミ公害



葛西地区のゴミ問題(撤去前)



葛西地区のゴミ問題(撤去後)

急激な都市化により、昭和30年代にはみどりが失われるなど環境はどんどん悪くなっていましたが、中でも昭和45(1970)年の葛西地区ゴミ問題は、区民生活を脅かす公害でした。



現在の葛西

緑化運動

昭和45(1970)年、「ゆたかな心 地にみどり」を合言葉に区民と行政が一体となって緑化運動が始まり、「区民一人あたり10本の樹木、10㎡の公園面積」を目標にみどりを増やす活動を進めてきました。



1万人の美化運動

まずは、街の掃除と、緑を増やすことから始めたんだね！



現在のボランティア活動

景観・環境

河川や水路を埋め立てる計画がありましたが、区民の強い思いを受け、汚れていた古川を再生し、昭和48(1973)年、日本で初めての親水公園が誕生しました。



当時の古川 昭和30年代



古川親水公園完成時(昭和48(1973)年7月)

親水公園とは…？

親水公園は、水辺に親しむことを目的にした公園のことを言います。身近な河川や用水路などを公園にして、安全に遊べるように水質の改善や人が集まれるように遊具・ベンチなどを設置しています。



きれいな川や公園ができて、住みやすくなってきたね！

平成30(2018)年に都立葛西海浜公園の一部が東京都初めてのラムサール条約湿地に登録されました。



スズガモの群れ

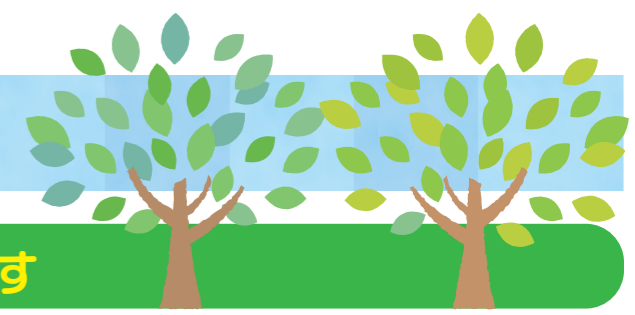
ラムサール条約とは…？

「生き物がくらしていくのに大切な湿地の自然を、みんなで守っていきましょう」という約束です。正式な名前は「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」です。



葛西臨海公園・葛西海浜公園

みどりの役割



みどりにはわたしたちの暮らしを支える色々な機能があります

様々な生物の生息場所



みどりは様々な生物の生息場所です。公園や水辺、学校や住宅のみどりがつながると生物が移動しやすく住みやすい環境ができます。

家のまわりがどんな環境だと暮らしやすいですか？

みどりや水辺のある環境

美しい景色

きれいな空気

静かな環境

これらの環境にみどりが大事な役割を担っています！



遊んだり休憩したりする場所



公園や水辺は遊び場や、散歩・休憩の場、スポーツ活動の場としての役割があります。魅力的な公園や水辺があることでまちにぎわいが生まれます。

まちの環境をよくする



まちにみどりがあることで、過ごしやすい環境が作られます。また地球の気温が毎年上がっていくのを防ぎます。

まちの美しい景色を作る



みどりは、まちの美しい景色を作っています。古くからある大きな木や農地などは、江戸川区らしいまちを作っています。

災害からまちを守る



公園や農地などは、災害から人々の命を守る重要な防災拠点となります。街路樹は、火災が広がるのを防いだり、建物の倒壊や落下物で道路が塞がれるのを防ぎます。

さまざまな せいぶつ せいそく ぼしよ
様々な生物の生息場所



いろいろな せいぶつ せいそく ぼしよ こうえん みずべ がっこう じゅうたく せいぶつ いどう
 みどりは色々な生物の生息場所です。公園や水辺、学校や住宅のみどりがつながると生物が移動しやす
 く住みやすい環境ができます。

すいせいせいぶつ
水生生物

えどがわ 江戸川
 あらかわ 荒川・荒川の干潟・江戸川河口・新中川

<p>ベンケイガニ あし け は かわ りく み 足に毛が生えていて、川よりも陸で見か けます。全体が黒い色のクロベンケイガ ニもいます。</p>	<p>ボラ かがろ 河口をむれておよぎます。橋の上からで も見えるので、大きなむれがテレビで ニュースになる時もあります。</p>	<p>マハゼ かなか かなか おお た ハゼ科の中でいちばん多く食べられて いて、河口のたいひょうてきな魚です。</p>	<p>トビハゼ うえ うえ いどう どろの上をびよんびよんとはねて移動 します。</p>
--	---	--	--

やちよう
野鳥

しんすいこうえん 親水公園・親水緑道・公園
 えどがわ 荒川 新中川
 かしらいんかいこうえん 葛西臨海公園

<p>メジロ からだ きみどりいろ め まわ しる 体が黄緑色で目の周りの白いフチドリ が特徴です。</p>	<p>モズ ちゆう するどいクチバシで、こん虫などをつか えます。ときにはスズメなどの小鳥を つかまえて食べることもあります。</p>	<p>ユリカモメ あし あか しろ からだ クチバシと足が赤く、白い体がとくちよ うです。水面にういたエサをさがして食 べます。</p>	<p>カンムリカイツブリ まいとし せんわ かしらいんかいこうえん 毎年3千羽ほどが葛西臨海公園にやっ てきます(日本一の飛来地)。首が長く頭 のかんむり羽がとくちようです。</p>
--	---	---	--

がいらいせいぶつ
外来生物とは？

にんげん も こ
人間によって持ち込まれたもとも
 と日本にいなかった生き物 (アメ
 リカから持ち込まれたカミツキガ
 メやブラックバス、台湾から持ち
 込まれたタイワンリスなど) のこ
 とをいいます。
 がいらいせいぶつ たい
 外来生物に対して、もともとそ
 のちいき す い もの
 地域に住んでいる生き物のことを
 ざいらいせいぶつ
 在来生物といいます。

えどがわく さまざまな い もの
江戸川区には様々な生き物がくらしているよ!
 あかし かくちてん かんさつ だいひょうてき い もの
 赤字は各地点で観察できる代表的な生き物だよ。

しんすい 親水さくらかいどう
 オイカワ

にしこいわしんすいりょくどう
 西小岩親水緑道
 モツゴ

しもこいわしんすいりょくどう
 下小岩親水緑道
 モツゴ

こまつがわ 小松川
 さかいがわしんすいこうえん
 境川親水公園
 ドジョウ

あらかわ 荒川
 マハゼ

なかかわ 中川

しんなかかわ 新中川
 スズキ

りゅうほりしんすい
 流堀親水
 はなのみち

つばきしんすいりょくどう
 椿親水緑道

あらかわ 荒川
 カワセミ

いちのえさかいがわしんすいこうえん
 一之江境川親水公園
 ボラ

かしらいんかいこうえん
 葛西親水四季の道
 シモフリシマハゼ

しんながしまがわしんすいこうえん
 新長島川親水公園

しんさこんがわしんすいりょくどう
 新左近川親水緑道
 ユリカモメ

かしらいんかいこうえん
 葛西臨海公園

かしらいんかいこうえん
 葛西臨海公園
 カンムリカイツブリ

かみこいわしんすいりょくどう
 上小岩親水緑道
 オイカワ

こうのうしんすいりょくどう
 興農親水緑道
 ししほしんすいりょくどう
 鹿骨親水緑道
 ヌマチチブ

ほんこうようすいしんすいりょくどう
 本郷用水親水緑道

しのだほり
 篠田堀
 しんすいりょくどう
 親水緑道
 オイカワ

ひがしほりしんすいりょくどう
 東井堀親水緑道
 ドジョウ

やどがわしんすいりょくどう
 宿川親水緑道

かまたがわしんすいりょくどう
 鎌田川親水緑道

なかいほりしんすいりょくどう
 仲井堀親水緑道

ふるかわしんすいりょくどう
 古川親水公園
 シラタエビ

さこんがわしんすいりょくどう
 左近川親水緑道
 ニホンウナギ

しんさこんがわしんすいりょくどう
 新左近川親水公園
 メバル

す かんきょう つく
過ごしやすい環境を作ります



す かんきょう つく ちきゅう きおん まいとしあ
 まちにみどりがあることで、過ごしやすい環境が作られます。また地球の気温が毎年上がっていくのを
 ふせ
 防ぎます。

がいろじゅ
街路樹のはたらき

がいろじゅ なつ ひざ はいき
 街路樹は夏の日差しをさえぎったり、排気
 きゅうしゅう そうおん かんわ どうろぞ
 ガスの吸収、騒音の緩和など、道路沿いの
 かんきょう よ こかげ
 環境を良くします。また、木陰をつくるこ
 とでヒートアイランド現象の緩和に役
 た
 立っています。

がいろじゅ きせつ かん
 街路樹があることで、季節を感じ、まちに
 いろど あた
 彩りを与えます。

れんぞく がいろじゅ とり むし
 また、連続して街路樹があることで鳥や虫
 すみか
 の住処となります。



歩行者・ドライバーに心地よい風景



排気ガスの吸収・騒音の緩和



鳥や虫の住処



ヒートアイランド現象を緩和

かぜ みち
「風の道」とは

かわ ひろ どうろ たてもの かぜ とお みち どう
 川や広い道路など、建物にさえぎられない風の通り道のことで。東
 きょうわん うみかぜ なが とし きおん えいぎょう あた
 東京湾からの海風の流れが、都市の気温に影響を与えていることがわ
 かっています。東京都では「東京湾からの『風の道』を確保する」ため、
 うみ れいき も かぜ なが みず
 海からの冷気を持った風がまちに流れるように水とみどりのネット
 ワークを作っています。



風の道イメージ

えどがわく
 江戸川区には
 さまざまなみどりが
 たくさんあるね

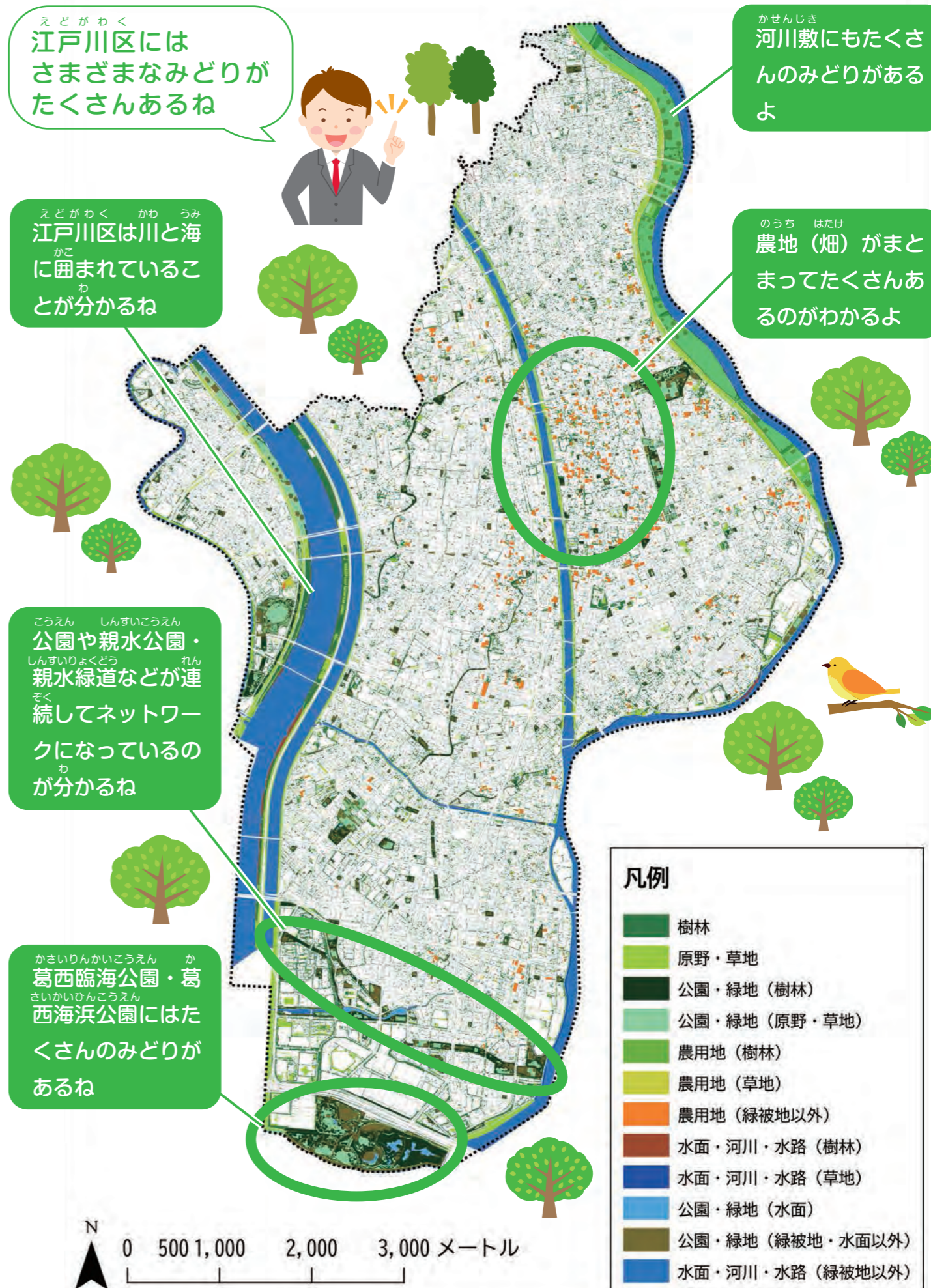
えどがわく かわ うみ
 江戸川区は川と海
 にかこ
 に囲まれているこ
 とが分かるね

こうえん しんすいこうえん
 公園や親水公園・
 しんすいりょくどう れん
 親水緑道などが連
 ぞく
 続してネットワー
 クになっているの
 が分かるね

かさいりんかいこうえん か
 葛西臨海公園・葛
 さいかいひんこうえん
 西海浜公園にはた
 くさんみどりが
 あるね

かせんじき
 河川敷にもたくさ
 んみどりがあ
 るよ

のうち はたけ
 農地（畑）がまと
 まってたくさんあ
 るのがわかるよ



凡例

- 樹林
- 原野・草地
- 公園・緑地（樹林）
- 公園・緑地（原野・草地）
- 農用地（樹林）
- 農用地（草地）
- 農用地（緑被地以外）
- 水面・河川・水路（樹林）
- 水面・河川・水路（草地）
- 公園・緑地（水面）
- 公園・緑地（緑被地・水面以外）
- 水面・河川・水路（緑被地以外）

本区のみどりの状況
 ※東京都が実施した調査を基に区が独自に編集

まちの美しい景色を作る



みどりは、まちの美しい景色を作っています。古くからある大きな木や農地などは、江戸川区らしいまちを作っています。

サクラ

そのほかの花



河津桜

- 2月
- 総合レクリエーション公園(約100本)
- 旧中川 他



ポピー

- 4月～6月
- 平井運動公園(4,200m 14万本)
- 他



ツツジ

- 4月～6月
- 総合レクリエーション公園(約130品種 1万本) 他



バラ

- 5月
- 総合レクリエーション公園
- 一之江駅前 他



ハナショウブ

- 5月中旬～6月
- 小岩菖蒲園
- 行船公園



染井吉野

- 3月下旬～4月中旬
- 小松川境川親水公園
- 新左近川親水公園
- 宇喜田さくら公園 他



アジサイ

- 5月中旬～7月中旬
- 行船公園(750株)
- 旧中川(江戸川区 1,800株) 他



サルスベリ

- 7月～10月上旬
- 正円寺(樹齢800年)
- 一之江駅周辺 他



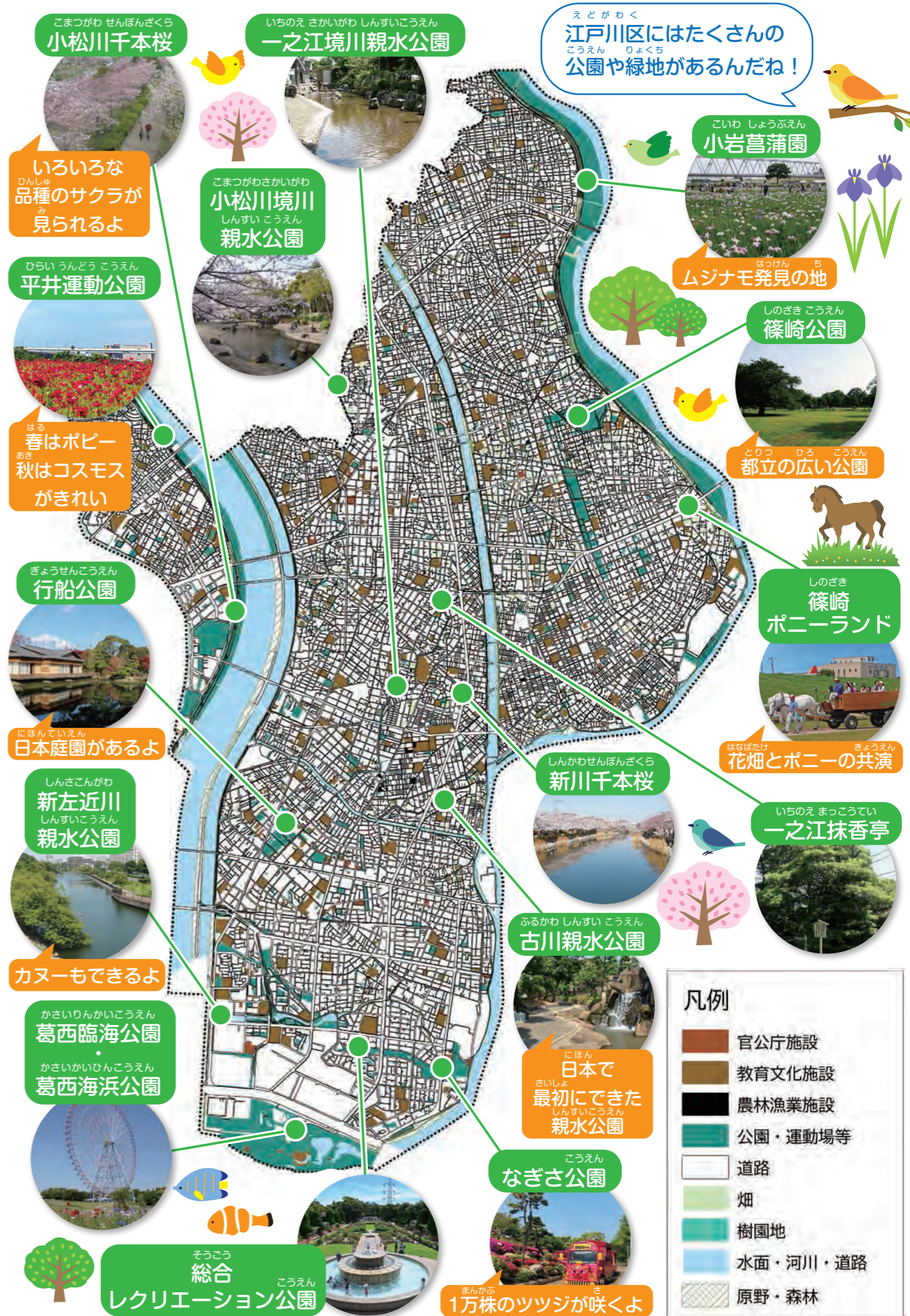
コスモス

- 9月～10月
- 平井運動公園
- 篠崎ポニーランド
- 行船公園



イロハモミジ

- 11月下旬～12月
- 一之江抹香亭
- 行船公園



さいがい まも
災害からまちを守る



こうえん のうち さいがい ひとびと いのち まも じゅうよう ぼうさいきょてん がいるじゆ
公園や農地などは、災害から人々の命を守る重要な防災拠点となります。街路樹は、
かさい ひろ ふせ たてもの とうかい らつかぶつ どうろ ふせ
火災が広がるのを防いだり、建物の倒壊や落下物で道路が塞がれるのを防ぎます。

ひなんばしよ だいきほかさい
避難場所は大規模火災のとき

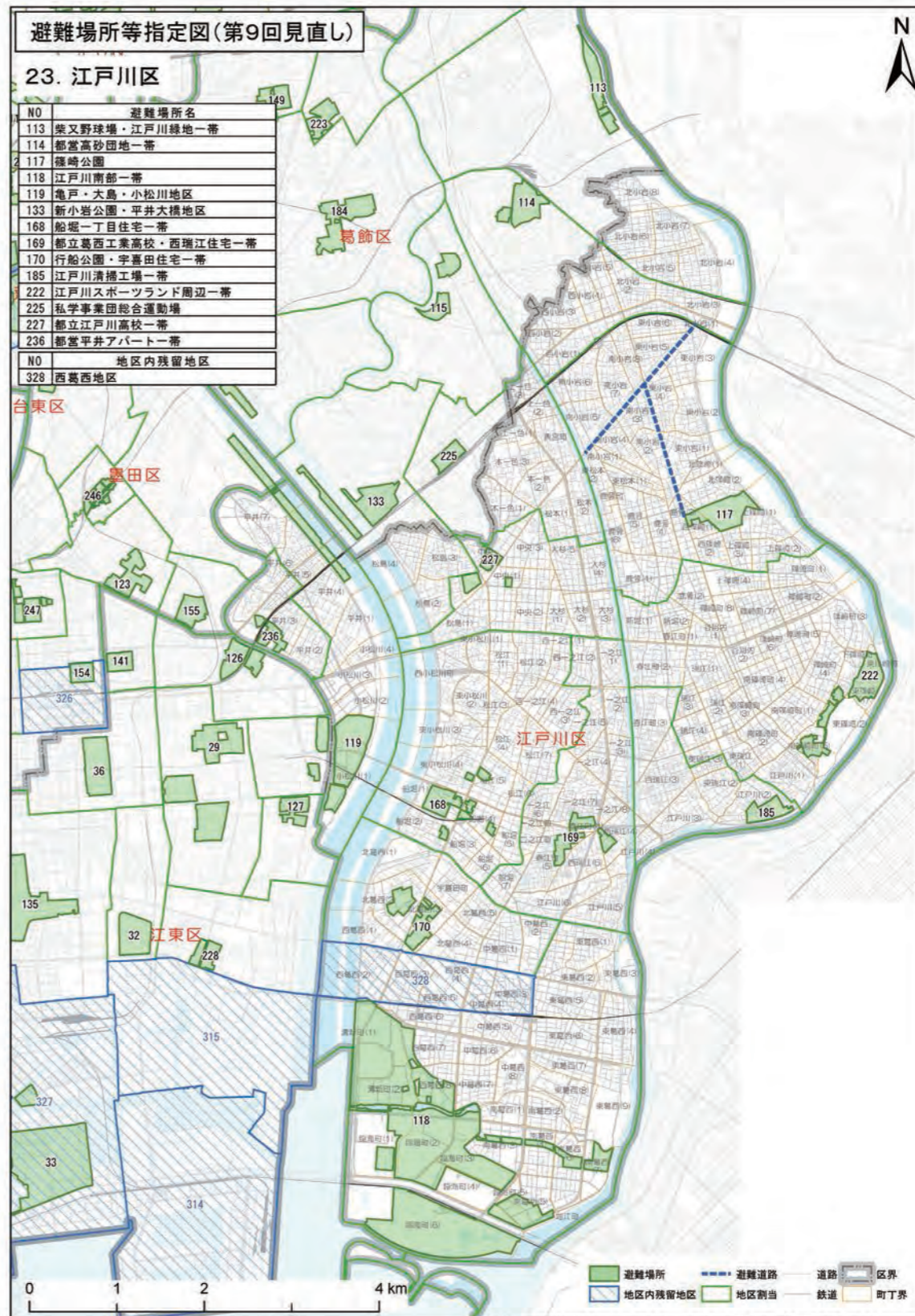
ひなんばしよ こうはんい かくだい だいきほか
避難場所は、広範囲に拡大する大規模火
さい のが ちんか いちじてき とど
災から逃れ、鎮火するまで一時的に留ま
る場所です。敷地面積の大きい公園や河
せんじき ひなんばしよ す
川敷などが避難場所になっています。住
んである場所では避難先が決まっている
わけではないので、江戸川区や消防、警
さつ しじ したが もつと あんぜん
察などの指示に従い、そのとき最も安全
な避難場所に逃げてください。

ちくないざんりゅうちく ちく ふねんか
地区内残留地区は、その地区の不燃化が
すすまん いちかさい はっせい
進んでおり、万が一火災が発生しても、
ちくない だいきほ かさい
地区内で大規模な火災の
おそれがない区域のこと
です。



この標識が目印

しん さい じ か さい ひ なん ば しよ およ ひ なん どうろ
震災時火災における避難場所及び避難道路



ひなんばしよ
避難場所



だいきほ えんしょうかさい
大規模な延焼火災が
ちんか いちじてき
鎮火するまで一時的
に待機する場所
す。避難者の生命を
めんせき ひなんしゃ せいめい
保護するために必要
な面積を有する、公
えん りよくち じゅうたくだんち
園・緑地、住宅団地、
がっこうどう
学校等のオープンス
ペースを使用するこ
ととしており、原則、
たてもん なか しょう
建物の中を使用する
ことはできません。

ちくないざんりゅうちく
地区内残留地区



ふねんか すす
不燃化が進んでお
り、万が一火災が発
生しても、地区内に
だいきほ えんしょうかさい
大規模な延焼火災の
おそれがなく、広域
での避難を要しない
地区です。

ひなんどうろ
避難道路



ひなんばしよ えんきよりひなん よぎ
避難場所まで遠距離避難を余儀なくされる地
区や火災による延焼の危険性が高い地区で指
定される、避難場所へ安全に避難するための道
路です。



写真提供：神戸市

あそ ぎゆうけい ぼしよ
遊んだり休憩したりする場所



こうえん みずべ あそ ば さんさく きゆうそく ば かつどう ば やくわり みりよくてき こうえん みず
公園や水辺は遊び場や、散歩・休憩の場、スポーツ活動の場としての役割があります。魅力的な公園や水
辺があることでまちににぎわいが生まれます。

とく ちゆう てき こう えん
特徴的な公園



特徴的な遊具のある公園(宇喜田さくら公園)



ボール遊び用の広場(西瑞江五丁目公園)



新左近川親水公園カヌー場



のんびり休憩できる公園(篠崎公園)

みず あそ こう えん
水遊びができる公園マップ

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| 1 小松川境川親水公園 | 14 葛西東公園 |
| 2 一之江境川親水公園 | 15 虹の広場
(総合レクリエーション公園) |
| 3 東小松川南公園 | 16 さざなみ公園 |
| 4 逆井公園 | 17 フラワーガーデン
(総合レクリエーション公園) |
| 5 平井七丁目第3児童遊園 | 18 小岩の森公園 |
| 6 古川親水公園 | 19 上小岩せせらぎ公園 |
| 7 新長島川親水公園 | 20 東小岩滝児童遊園 |
| 8 葛西親水四季の道 | 21 瀬戸口公園 |
| 9 船堀五丁目第2児童遊園 | 22 東井堀親水緑道
(江戸川一丁目第2児童遊園) |
| 10 西船堀公園 | 23 えどがわ金魚公園 |
| 11 行船公園 | |
| 12 宇喜田中央公園 | |
| 13 長島1号公園 | |



一之江境川親水公園



宇喜田中央公園



新長島川親水公園

みどりの基本計画とは —みどりを守り、育て、創ることです—

江戸川区のみどりの課題

江戸川区らしい水とみどりの風景は年々減少をしています。公園の緑や農地、水辺は、人々の憩いの場や災害時の避難場所、生き物が生活する場所として、とても大切な場所です。そのような大切な場所を守り・育み・創るために、江戸川区が目指す将来像をつくりました。

江戸川区が目指すみどりの将来像

水・みどり・農、ともに生きる豊かな暮らし
エコロジカル
 ~ えどがわ ecological プラン ~

基本方針 1

みどりを
守る

貴重なみどりを守り、
「自然が豊かなまち」を
目指します

基本方針 2

みどりを
育む

貴重なみどりや農をこれから
残していくため、みどりを育む
活動を広げていきます

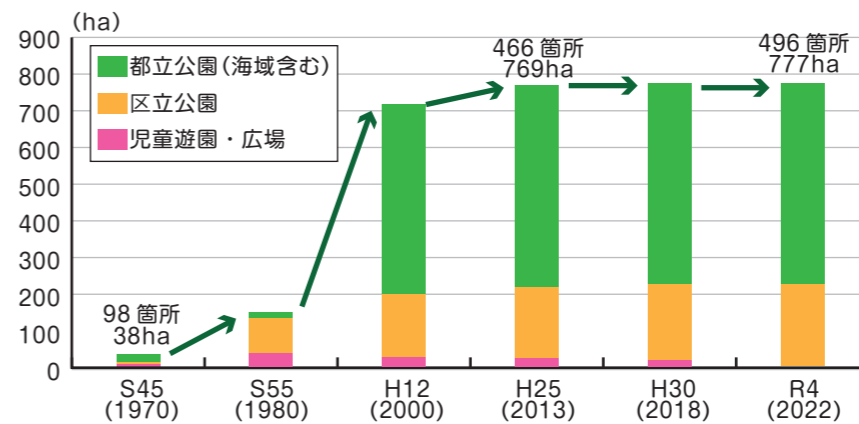
基本方針 3

みどりを
創る

地域の人や企業の人と一緒に、
公園や水辺を楽しめる場所
にします

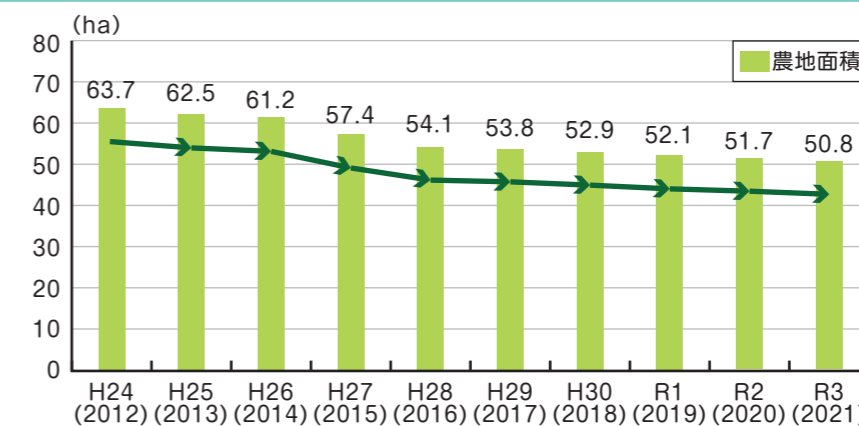


公園の面積

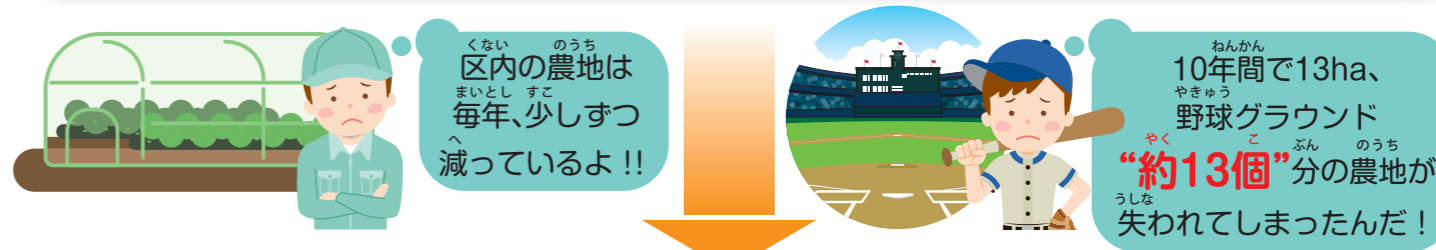


区内の公園は毎年増
えていて、海域を含ん
で496箇所、777ha(東
京ドーム167個分)、区
民1人あたり11.3m²の
公園が整備されていま
す。

農地面積



農地は毎年少しずつ
減っています。
江戸川区の大切な農
地を守っていくことが
必要になっています。



ぼくたち、わたしたちに、できる事はなんだろう？

計画目標 1

区民と協働でみどりづくりを推進する

10年後に区民一人あたりの陸域のみの公園面積5.5m²を目指して、みんなでみどりを守り育てるために
できることを考えてみましょう。

計画目標 2

江戸川区らしい魅力あふれるみどりを実感できる
まちづくりを推進する

江戸川区には水やみどりに触れられる場所がたくさんあります。
みんなが江戸川区の「公園」や「みどり」を今以上に好きになって、自然観察会やみどりを守る活動に参加
してみましょう。



みどりを守り、育て、創ります

みどりを守り、育て、創る活動にみんなが取り組むことで
このようなみどり豊かなまちになっていきます。

がっこう
学校ではみどりのカーテン、ビオトープづくりなどが行われています。



のうち かつよう
農地を活用した農作物の直売所、農家レストランなどが増えています。



ちいき
地域のシンボルになる大きな木をみんなで守っています。



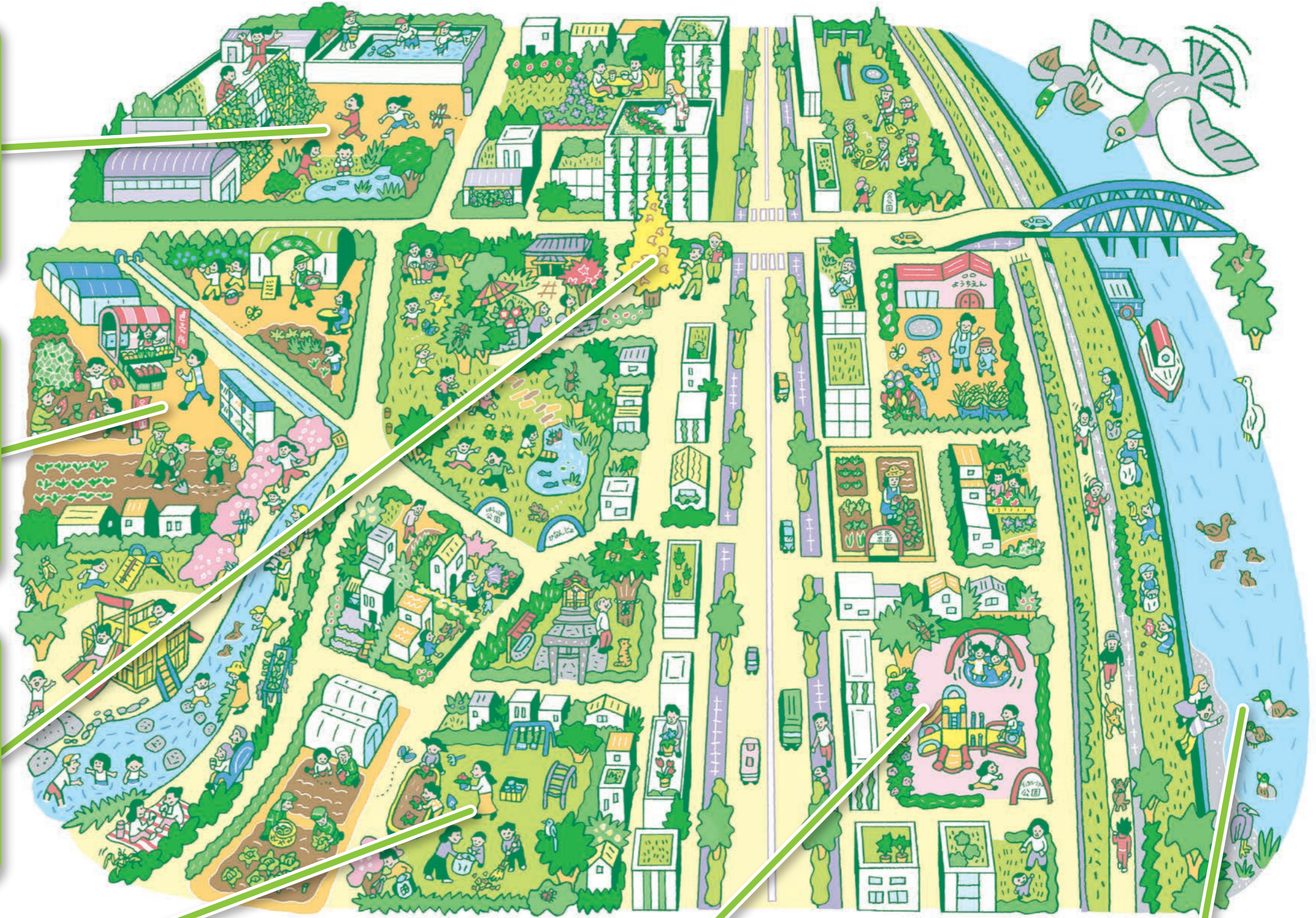
ちいき
地域のみなさんが公園や河川をきれいにしたり、みどりを育てています。



しょうがい
障害のある子もいない子も一緒に遊ぶことができる、インクルーシブ遊具を取り入れた遊び場があります。



いきもの ほんかつどう
生物の保全活動や、外来種の駆除などに取り組んでいます。



みんなで協力してみどりを守り育て創ろう

一人ひとりが行動することで、まち全体にみどりの活動が広がります

一人ひとりの思い

興味を持つ



もっと知る



例えば 本やテレビ、区のお知らせなどで
面白そうなものを発見

例えば 学習プログラムへの参加や
図書館や植物園などで個人研究

行動して思いを実現

やってみる



例えば 区や地域が主催するイベントや
地域活動などに参加

行動を広げる

継続する



仲間を見つける



例えば 区の支援事業や
ボランティア情報を活用

例えば 個人ホームページやアダプト活動
交流会で活動の情報交換

皆に広げる



例えば 水と緑のリーダーや
サポーターになって活動

一人ひとりがはじめられること

みどりを守り育て創る行動メモ

みどりのためにできること

気がついたことを書いてみよう

1 興味を持つ・もっと知る

好きな公園を考える



江戸川区の公園や河川、
親水緑道を調べる



江戸川区にどんな植物や
生き物がいるか調べる



江戸川区で季節ごとにどんな
野菜を育てているか調べる



2 行動する

花や野菜を家や学校で育てる



好きな公園に行ってみる



区内の畑で取れた野菜を食べる



みどりに関するイベントに参加する

3 行動を広げる

地域のボランティアに参加する

自然とふれあえる場所を
守る行動に参加する



好きな公園にともだちを
さそって行ってみる

